

ENIGMA Semi-Full SF2380 MONKEY125 (2BJ-JB02) 取り付け、接続方法

本マニュアルの対応機種 下記組み合わせ以外には対応しません。

対応 ENIGMA ENIGMA Semi-Full SF2380 / SF2380RTF

対応車両 HONDA MONKEY125 (2BJ-JB02)

カプラーオンタイプをお使いの方へ

下記を説明文を参照にノーマルの ECU を車体側カプラーから取り外し、ENIGMA のカプラーと接続してください。ENIGMA 本体は過度な振動や雨水などがかからないよう、固定してください。(配線接続作業は一切ありません) 作業が終わりましたら使い方マニュアルをよく読んで正しくお使いください。

取り付け作業は安全な場所で正しく行って下さい。基本的な対応車両の整備知識が必要です。

ノーマル車両にはシートの下に ECU が有ります。

シートを取り外すとシート下前方に ECU がゴムマウントされています。ゴムマウントごと取り出してください。

ECU に繋がっているカプラーを外し配線を加工して ENIGMA Semi-Full を割り込みさせて下さい。

ENIGMA Semi-Full は近くに水に濡れないよう取り付けてください。

バラ線タイプの ENIGMA Semi-Full の場合、カプラー側の配線に ENIGMA Semi-Full 配線の多くを **割り込み接続** します。

(割り込み接続とはノーマルの配線を切断せずに分岐する様に接続する事です)

割り込み配線接続はエレクトロタップやギボシを使用しないで下さい。接続トラブルが多く

ENIGMA Semi-Full の動作に問題が起こります。(ハンダ付け等での作業で信頼性が向上します。)

- 基本的に ENIGMA Semi-Full から出ている配線色と接続する車両の配線色は同じか、もしくは近い色になっています。 下記の図を良く見て正しく接続して下さい。

ENIGMA Semi-Full から接続する配線は全部で 13 本です。

ムラサキ線はサービス出力線なので ECU には繋ぎません。使用しないときは絶縁・防水処理をしてください。

灰/緑線はピットレーンリミッタスイッチ用なので ECU には繋ぎません。使用しないときは絶縁・防水処理をしてください。

灰/赤線はマップ切替スイッチ用なので ECU には繋ぎません。使用しないときは絶縁・防水処理をしてください。

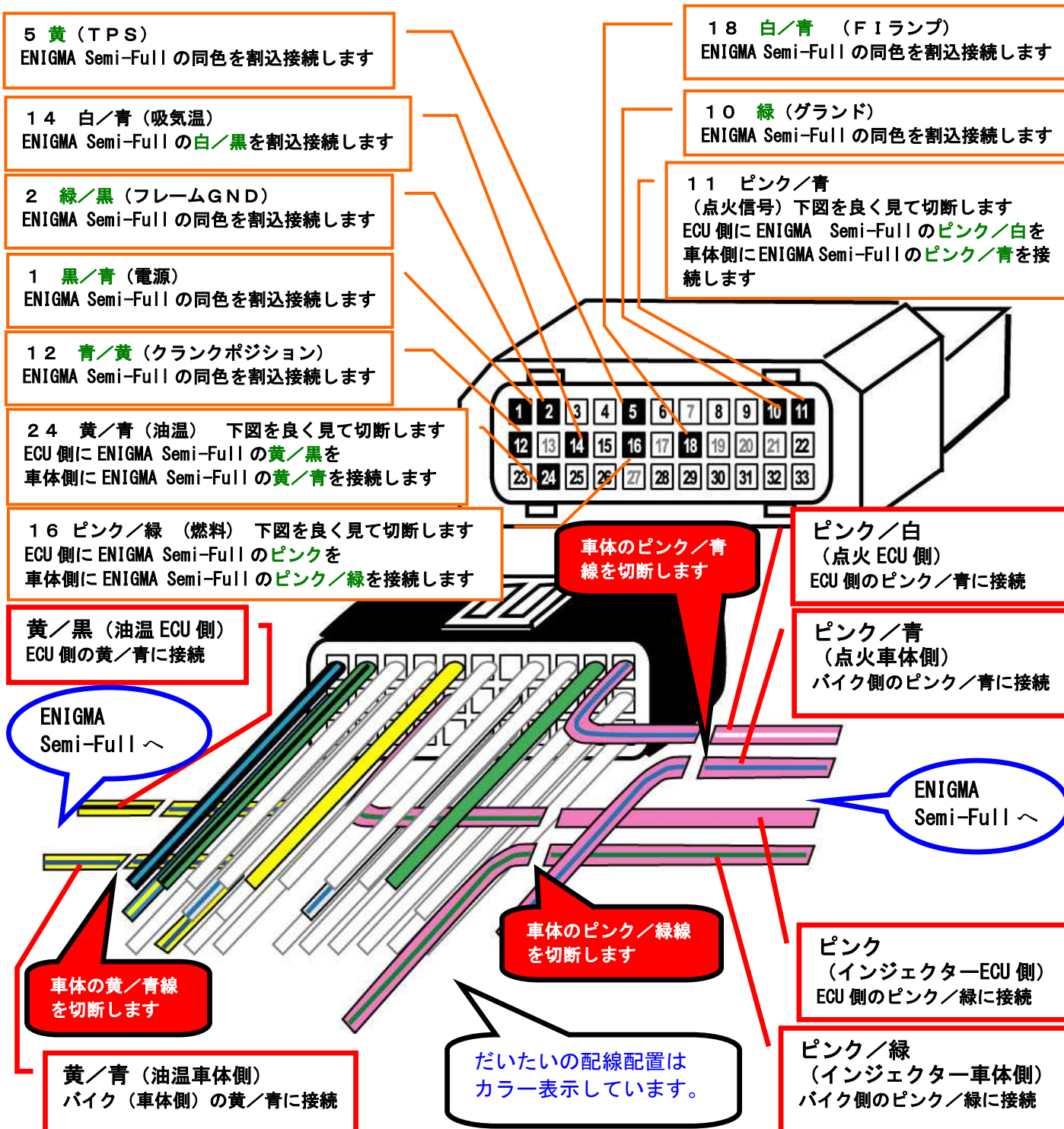
- ※ ECU の 11 番端子 (ピンク/青) へ接続されている線 (点火コイルへの信号) を切断して、ENIGMA Semi-Full からの配線で、バイク車体側にピンク/青線を接続、ECU 側にピンク/白線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。
- ※ ECU の 16 番端子 (ピンク/緑) へ接続されている線 (インジェクターへの信号) を切断して、ENIGMA Semi-Full からの配線で、バイク車体側にピンク/緑線を接続、ECU 側にピンク線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。
- ※ 9 番端子と 10 番端子はどちらも緑線です。ご注意ください。
- ※ 14 番端子は白/青線 (吸気温センサー) ですが、ENIGMA Semi-Full の白/黒線と接続してください。16 番端子も白/青線 (FI ランプ) なのでご注意ください。
- ※ ECU の 24 番端子 (黄/青) へ接続されている線 (油温センサーからの信号) を切断して、

ENIGMA Semi-Full からの配線で、バイク車体側に黄／青線を接続、ECU側に黄／黒線を接続してください。

接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。

※ 本体に直接水がかからないようにしてください。また配線の根元からの水が入るのを防止するため、配線側を下にして設置してください。

● 下図を良く見て配線位置など間違わないように作業してください。



■ ECU 端子で繋ぐのは1、2、5、10、11、12、14、16、18、24の10箇所です。上図で良くご確認ください。

ムラサキ線はサーブス出力線です。ENIGMA Semi-Full はクランク 1 回転に 1 回/クランク 2 回転に 1 回(ソフトにて切り替え可能)、5V を出力します。市販の殆どのデジタルタコメーターなどに対応します。この線に繋がれば正確な値が表示される等色々な事に応用出来ます。必要が無い時はテーピングしてショートしないようにして下さい。

■ PC用ソフトは機種専用 ENIGMA Semi-Full MONKEY125(JB02)用ソフトをお使いください。他のバイク用ソフトや ENIGMA の他シリーズ用ソフトはご利用になれません。

■ iOS用アプリ、Androidアプリは ENIGMA Semi-Full 専用アプリをお使いください。ENIGMA Semi-Full 専用アプリは、アプリ内で MONKEY125(JB02)専用アドインデータを購入することにより MONKEY125(JB02)用 ENIGMA Semi-Full で使用することができます。他のバイク専用のアドインデータや他シリーズ用のアプリは使用できません。

■ PC用ソフトやマニュアルは下記当社ホームページより無料にてダウンロードできます。iOS用アプリ、Androidアプリは下記当社ホームページから販売サイトへのリンクがあります。

ピットインリミッタースイッチの設置

ENIGMA Semi-Full から出ている「灰／緑線」はピットインリミッタースイッチ設置の為の配線です。ピットインリミッターは外部スイッチONの時だけ速度を制御するためエンジン回転を一定の回転に制御します。この機能を使用したい方は以下の作業を行って下さい。

一般に市販されているお好みのスイッチを購入して、使いやすい位置に設置して下さい。

(ハンドルに取り付ける場合は運転の妨げにならない操作しやすい場所に設置します)

スイッチは「ON」で通電／OFFで遮断する一般的な仕組みの物です。

押している時だけONになる物は適しません。ご注意下さい。

設置が終わったら ENIGMA Semi-Full の灰／緑線を繋ぎます。通常はスイッチには2つの端子が有りますので片方に灰／緑線を接続。もう片方は確実に「ボディーアース」出来る場所に繋ぎます。

※もっとも確実なのはバッテリーマイナスに繋ぐ事です。間違っただけでプラスに繋ぐと回路が焼け落ち使用不能になります。絶対に行わないで下さい。

以上の作業でピットインリミッタースイッチの設置は終了です。

- **ピットインリミッター用の配線を使用しない時は先端が金属部分に当たってショートしないようにテープで絶縁して下さい。**

マップ切替スイッチの設置

ENIGMA Semi-Full から出ている「灰／赤線」はマップ切り替えスイッチ設置の為の配線です。

ENIGMA Semi-Full 内部には2つのマップを保持することができます。

マップ切り替えスイッチでこの2つのマップを瞬時に切り替える事ができます。この機能を使用したい方は以下の作業を行って下さい。

一般に市販されているお好みのスイッチを購入して、使いやすい位置に設置して下さい。

(ハンドルに取り付ける場合は運転の妨げにならない操作しやすい場所に設置します)

スイッチは「ON」で通電／OFFで遮断する一般的な仕組みの物です。

押している時だけONになる物は適しません。ご注意ください。

設置が終わったら ENIGMA Semi-Full の灰／赤線を繋ぎます。通常はスイッチには2つの端子が有りますので片方に灰／赤線を接続。もう片方は確実に「ボディーアース」出来る場所に繋ぎます。

※もっとも確実なのはバッテリーマイナスに繋ぐ事です。間違っただけでプラスに繋ぐと回路が焼け落ち使用不能になります。絶対に行わないで下さい。

以上の作業でマップ切り替えスイッチの設置は終了です。

マップ切り替えを有効にして2つのマップを使用するには、PCソフトやスマホアプリで設定が必要です。

- マップ切り替え用の配線を使用しない時は先端が金属部分に当たってショートしないようにテープで絶縁して下さい。
- マップ切り替えをする場合には、不意に切り替わった場合のエンジントラブルを避けるため、始動前に必ず両方のマップにデータを転送して下さい。